



「兵庫神鍋高原マラソン全国大会」の開催時期の変更

兵庫神鍋高原マラソン全国大会（同実行委員会主催）は、例年8月最終日曜日に開催していたが、平成25年度の大会開催は見合わせ、平成26年度以降は6月頃の開催で調整することを決定した。

1 開催時期変更理由

参加ランナーの安全確保のため

開催場所は高原であるが、近年は大会当日、最高気温36.2を観測するような状況になっている。これにより、熱中症や脱水症状を訴えるランナーが相次いでいる。

医療関係者や地元関係者と協議を重ねた結果、ランナーの安全を確保することが最優先であり、開催時期の変更はやむを得ないという結論に至った。

《兵庫神鍋高原マラソン全国大会の参加ランナーの健康状態》

	出走ランナー (人) [ア]	完走ランナー (人) [イ]	完走率(%) [イ/ア]	熱中症・脱水症状等の ランナーの救急搬送	
				救急車 (人)	ドクターヘリ (人)
H20(第29回)	5,398	5,115	94.8	0	-
H21(第30回)	4,694	4,458	95.0	0	-
H22(第31回)	4,841	4,486	92.7	0	1
H23(第32回)	4,785	4,487	93.8	1	1
H24(第33回)	5,042	4,703	93.3	3	2

2 開催予定時期

6月頃に開催予定

〔選定にあたり考慮したこと〕

秋は、全国的に市民マラソン大会が多く開催され、市内の既存イベントも多いため、本市のマラソン大会の開催日には適さない。

但馬内の他のマラソン大会との日程の競合を避ける。

浜坂麒麟獅子マラソン... 5月第4日曜、朝来多々良木ダム湖マラソン... 6月第1日曜、美方残酷マラソン... 6月第2日曜

3 平成25年度の大会

平成25年度の大会は見合わせる。

〔延期理由〕

6月に開催するには準備期間が短すぎる。

平成25年度のみ秋に開催することを検討したが、以下の理由により実施できない。

メイン会場となる但馬ドームが空いていない。

医療救護体制の見直しのために必要な時間がない。



4 開催時期変更に伴う課題

開催時期にあわせた新たな魅力づくり

本市大会は、これまで、スイカやプチトマトの振る舞い、虹鱒のつかみ取りや塩焼きなど、地域色豊かなおもてなしで多くのランナーに好評であった。

しかし、開催時期変更により、同じおもてなしはできないため、新たな魅力づくりが必要となる。

変更後の大会参加者の定着化

8月最後の日曜日に開催する大会は、夏休みの思い出づくりの一つとして、また、夏に開催される数少ないマラソン大会として、ここ数年、5,000人の定員を超える申込みがあった。

よって、開催時期変更後も、これまで同様に多くのランナーが参加するマラソン大会として定着するように努めていく。

〔問合せ〕豊岡市教育委員会スポーツ振興課 0796 - 21 - 9023